

月 日

漢字辞典の使い方1(34〜37ページ)

【目ひよう】

漢字辞典の仕組みを知り、漢字辞典の3つの引き方を身につけることができる。

【かだい】

これまでの学習で、漢字のおおまかな意味を表す部分として、「へん」と「つくり」を学んできました。そのほかにも、意味を表す部分の名前をおぼえます。

1 34ページ上の段。漢字辞典は、どんなときに使えばよいか説明してください。

漢字の読み方、成り立ちや意味、使い方などを知りたいときに使う。

2 34ページ下の段。自分の漢字辞典に、「①読み方」「②成り立ち」「③意味」「④その漢字を使った語句」が書かれているかを確認してください。書かれていたら、左の表にチェックをつけてください。

※調べる漢字は、どの漢字でもかまいません。

こつ目		チェック
①読み方		
②成り立ち		
③意味		
④その漢字を使った語句		

3 35ページ上の段。「部首(ぶしゅ)」とはどのようなものか説明してください。

漢字を分類するときに、形のうえで目じるしとするもの。

4 35ページ下の段。「画数(かくすう)」とはどのようなものか説明してください。

その漢字を何画で書くかというもの。

「画」とは、漢字を組み立てているひとつづきの線や点
(にじふ)

※次回の学習で、漢字辞典の3つの引き方を使って練習します。
時間があつたら、3つの引き方の動画を見てみてください。

【単語引物】

https://m-manabi.jp/20/kokugo4_jou/u1/p1/index.html



【絵画引物】

https://m-manabi.jp/20/kokugo4_jou/u1/p2/index.html



【総画引物】

https://m-manabi.jp/20/kokugo4_jou/u1/p3/index.html

